

2. 調査の集計結果

2-1 観光客の現状

(1) 調査の概要

①調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するためアンケート調査を実施した。

②調査日時等

●観光施設（名古屋城、熱田神宮、ノリタケの森、イタリア村）調査

・秋期調査：平成 18 年 11 月 1 日（水）9：30～16：30 天候：薄曇時々晴

※熱田神宮のみ 11 月 2 日（木）9：30～16：30 天候：曇時々晴後一時雨

11 月 4 日（土）9：30～16：30 天候：晴

11 月 5 日（日）9：30～16：30 天候：晴

・春期調査：平成 19 年 3 月 14 日（水）9：30～16：30 天候：晴

3 月 17 日（土）9：30～16：30 天候：晴一時薄曇

3 月 18 日（日）9：30～16：30 天候：晴

※ノリタケの森のみ 3 月 24 日（土）9：30～16：30 天候：曇一時小雨

3 月 25 日（日）9：30～16：30 天候：晴

●名古屋まつり調査：平成 18 年 10 月 15 日（日）9：30～16：30 天候：快晴

●イベント会場（ポートメッセなごや）調査

・トミカ博・コミックライブ：平成 18 年 12 月 24 日（日）9：30～16：30 天候：晴一時薄曇

・インポートカーショー：平成 19 年 1 月 7 日（日）9：30～16：30 天候：雪一時晴

③調査方法

それぞれの調査地点を訪れた観光入込客のうち、中学生以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

④調査場所及び調査サンプル数

観光地点を全国観光統計基準に基づく分類（注）や施設・催し物の特性、所在地を勘案して、以下の地点で調査を実施した。

観光地点名称	秋期調査（11月）			春期調査（3月）			合 計
	平日	土曜	日曜	平日	土曜	日曜	
名古屋城	101	111	110	98	101	100	621
熱田神宮	110	110	110	100	100	100	630
ノリタケの森	111	111	110	100	100	100	632
イタリア村	110	109	110	100	100	100	629
名古屋まつり	603						603
イベント会場 (ポートメッセなごや)	(トミカ博・コミックライブ) 300						600
	(インポートカーショー) 300						
全 体							3,715

（注）大分類「学ぶ（見る・体験する）」・中分類「文化・歴史」として「名古屋城」と「熱田神宮」、同中分類「産業観光」として「ノリタケの森」、大分類「遊ぶ（楽しむ・リフレッシュする）」・中分類「スポーツ・レクリエーション」として「イタリア村」、大分類「触れ合う（交流する）」・中分類「行・祭事」として「名古屋まつり」、同中分類「イベント」として「ポートメッセなごや」に協力していただきました。

(2) 調査結果

①居住地構成、性・年齢構成

a. 居住地構成

観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」が33.5%と最も多く、次いで「愛知県（名古屋市を除く）」（24.7%）で、「岐阜県」（6.2%）、「三重県」（5.0%）、「静岡県」（3.1%）を合計した「東海」地域が72.5%を占め、「関東」（9.1%）、「近畿」（7.3%）など「東海以外」の地域からの入込客は全体で27.5%である。

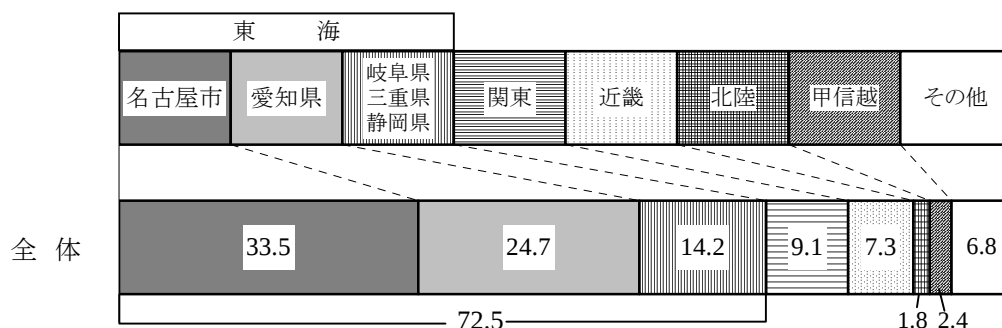
観光地点別にみると、「名古屋まつり」（55.9%）、「熱田神宮」（46.7%）では「名古屋市」居住者の構成比が相対的に高い。

また、「名古屋まつり」（94.3%）、「イベント会場」（96.3%）の入込客では「東海」地域の割合が9割を超えている。一方、「名古屋城」では「東海以外」の地域が67.8%と広域的に集客している。

表 2-1-1 入込客の居住地構成（観光地点別）

（単位：％）

観光地点	東海	東海以外						東海以外	合計
		名古屋市	名古屋市外	愛知県 (名古屋市を除く)	岐阜県	三重県	静岡県		
名古屋城	32.2	11.5	20.7	14.2	1.5	1.8	3.2	67.8	100.0
熱田神宮	70.4	46.7	23.7	19.4	1.9	1.3	1.1	29.6	100.0
ノリタケの森	73.4	36.5	36.9	21.5	5.9	3.0	6.4	26.6	100.0
イタリア村	69.9	24.0	45.9	26.3	8.3	7.5	3.8	30.1	100.0
名古屋まつり	94.3	55.9	38.4	25.6	6.8	5.0	1.0	5.7	100.0
イベント会場	96.3	27.0	69.3	42.0	13.1	11.4	2.8	3.7	100.0
全 体	72.5	33.5	39.0	24.7	6.2	5.0	3.1	27.5	100.0



注：愛知県は名古屋市を除く

東 海—愛知県・岐阜県・三重県・静岡県

関 東—東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県

近 畿—滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県

北 陸—福井県・石川県・富山県

甲信越—新潟県・長野県・山梨県

図 2-1-1 入込客の居住地構成

b. 性・年齢構成

全体では「20～29 歳」(22.5%)と「30～39 歳」(21.9%)が多く、以下「60 歳以上」(16.7%)、「40～49 歳」(15.1%)、「50～59 歳」(14.7%)、「10～19 歳」(9.1%)となっている。

性別にみると、男性では「30～39 歳」(24.0%)が、女性では「20～29 歳」(22.1%)が最も多くなっている。

観光地点別にみると、「60 歳以上」の割合が高いのは「ノリタケの森」(25.9%)と「熱田神宮」(24.3%)である。「名古屋城」では「20～29 歳」(35.1%)、「イベント会場」では「30～39 歳」(33.2%)と「10～19 歳」(19.7%)の割合が相対的に高い。

「イタリア村」と「名古屋まつり」では、他の地点と比較して、年齢構成に偏りが少なく、年代は全般にわたって集客する地点となっている。

表 2-1-2 入込客の地点別性・年齢構成

(単位：%)

性別	年 齢	10～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60歳 以上	合 計
全 体	観光地点							
	名古屋城	6.3	35.1	16.3	9.5	14.3	18.5	100.0
	熱田神宮	4.5	17.2	21.2	15.1	17.7	24.3	100.0
	ノリタケの森	3.4	14.6	19.1	15.2	21.7	25.9	100.0
	イタリア村	12.9	19.6	21.4	18.8	14.3	13.0	100.0
	名古屋まつり	8.1	21.6	20.3	18.8	14.0	17.2	100.0
	イベント会場	19.7	27.0	33.2	13.5	5.8	0.7	100.0
	合 計	9.1	22.5	21.9	15.1	14.7	16.7	100.0
男 性	名古屋城	7.3	38.2	14.6	9.0	14.6	16.3	100.0
	熱田神宮	3.8	14.9	19.3	17.4	16.8	27.8	100.0
	ノリタケの森	2.9	13.7	21.0	15.1	20.5	26.8	100.0
	イタリア村	10.7	21.0	25.5	16.5	12.8	13.6	100.0
	名古屋まつり	3.9	22.1	19.3	22.8	14.7	17.2	100.0
	イベント会場	5.3	23.9	42.8	19.5	7.7	0.9	100.0
	合 計	5.7	23.2	24.0	16.6	14.1	16.4	100.0
女 性	名古屋城	5.3	31.8	18.9	10.6	14.0	19.3	100.0
	熱田神宮	5.4	19.7	23.4	13.0	18.1	20.4	100.0
	ノリタケの森	3.7	15.3	18.6	14.6	22.0	25.7	100.0
	イタリア村	14.5	18.9	18.7	20.3	15.3	12.3	100.0
	名古屋まつり	12.2	21.0	21.4	14.9	13.2	17.3	100.0
	イベント会場	38.5	31.2	20.8	5.8	3.5	0.4	100.0
	合 計	12.4	22.1	20.1	13.7	15.0	16.6	100.0

②旅行の内容

a. 今回の主な目的

旅行の主な目的は「観光施設の見学」が 33.0%と最も多く、次いで「イベント」(25.6%)、「ショッピング」(11.8%) となっており、これらをはじめとする「観光・娯楽」目的者の割合は合わせて 80.7%を占めている。

時系列にみると、調査概要は昨年度までと異なっているものの、ここ 4 年間は「観光・娯楽」の割合は 8 割台が続いている。

観光地点別にみると、「イタリア村」(54.6%)、「名古屋城」(53.3%)、「ノリタケの森」(47.1%) の入込客では「観光施設の見学」目的、「イベント会場」(89.6%) と「名古屋まつり」(44.4%) では「イベント」目的の割合が最も高くなっている。

「ショッピング」目的の割合は「名古屋まつり」(22.6%) や「イタリア村」(20.4%)、「ノリタケの森」(16.5%) で相対的に高い。また、「熱田神宮」では「七五三」を主とした「その他」(42.1%) 目的の割合が最も高くなっている。

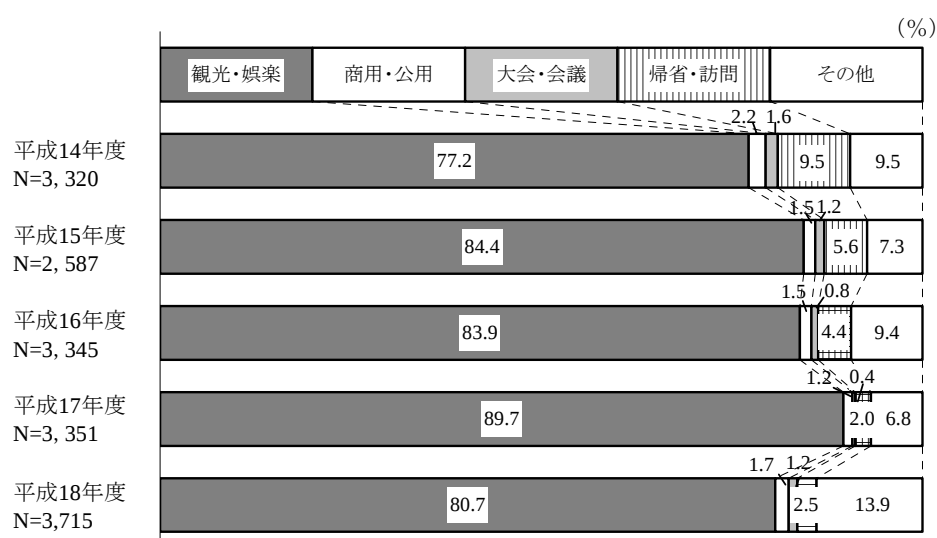


図 2-1-2 入込客の主な旅行目的と構成比の推移

表 2-1-3 入込客の主な旅行目的（観光地点別）

(単位：%)

旅行目的 観光地点	観光・娯楽						商用・公用	帰省・冠婚葬祭	大会・会議に参加	その他	合計
	観光施設の見学	ショッピング	観劇・コンサート	イベント	飲食	その他の娯楽行為					
名古屋城	53.3	2.6	2.4	10.9	6.4	4.1	1.8	3.4	1.3	13.8	100.0
熱田神宮	34.1	3.5	0.6	3.4	3.7	3.4	2.4	4.2	2.6	42.1	100.0
ノリタケの森	47.1	16.5	4.0	5.2	4.0	5.0	2.3	3.5	0.8	11.6	100.0
イタリア村	54.6	20.4	0.8	3.5	4.0	6.4	1.6	2.2	1.9	4.5	100.0
名古屋まつり	5.1	22.6	3.8	44.4	4.6	6.9	1.9	1.2	0.5	8.9	100.0
イベント会場	1.7	5.4	0.2	89.6	0.3	0.8	0.3	0.3	0.0	1.3	100.0
全 体	33.0	11.8	2.0	25.6	3.8	4.4	1.7	2.5	1.2	13.9	100.0

b. 名古屋を選んだきっかけ

「観光・娯楽」目的で来訪した方（全体の80.7%）の目的地として名古屋を選んだきっかけは、「友人・知人に薦められた」（19.9%）、「前に来たことがあり良かったから」（19.5%）、「雑誌・新聞をみて」（19.3%）が多い。以下、「特になし」（16.0%）、「テレビ・ラジオ番組の情報」（11.1%）、「インターネットホームページの情報」（8.9%）となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」と「ノリタケの森」では「友人・知人に薦められた」が、「イタリア村」と「名古屋まつり」では「前に来たことがあり良かったから」が、「熱田神宮」と「イベント会場」では「雑誌・新聞をみて」が比較的高いという結果になっている。

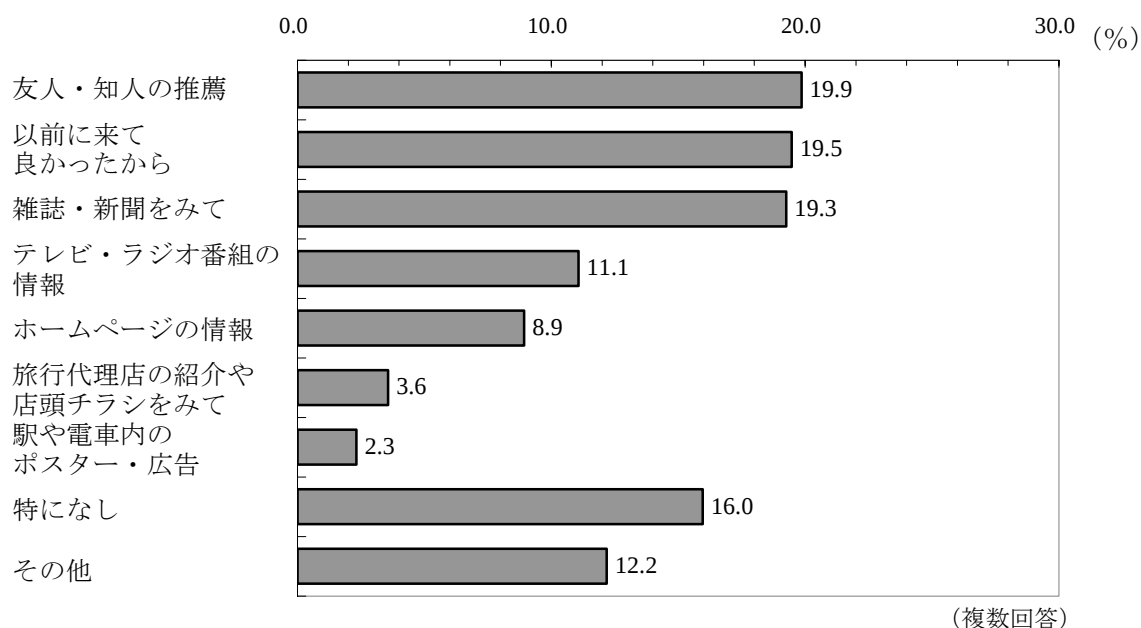


図 2-1-3 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

表 2-1-4 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳（観光地点別）

(単位: %)

観光地点	きっかけ	友人・知人に薦められた	前から来たことがあり良かったから	雑誌・新聞をみて	テレビやラジオ番組の情報から	インターネット	ホームページの情報から	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	駅や電車内のポスター・広告	特になし	その他	合計
名古屋城		26.1	17.6	16.7	5.6	9.0	2.6	3.4	11.3	19.3	111.6	
熱田神宮		21.8	16.1	23.2	16.5	10.2	8.4	2.2	11.5	6.2	116.1	
ノリタケの森		23.9	11.2	11.8	6.1	5.5	4.2	1.5	25.6	16.3	106.1	
イタリア村		9.7	37.9	11.2	5.4	3.2	3.6	0.7	20.2	14.8	106.7	
名古屋まつり		9.8	25.4	23.4	14.8	3.5	0.6	3.7	22.7	9.4	113.3	
イベント会場		23.2	17.0	24.3	14.3	18.3	1.6	1.8	7.9	9.7	118.1	
全 体		19.9	19.5	19.3	11.1	8.9	3.6	2.3	16.0	12.2	112.8	

c. 観光施設への遊覧状況

主要観光施設相互の立ち寄り状況をみると、「熱田神宮」と「ノリタケの森」、「イタリア村」の入込客は「名古屋城」にも、「名古屋城」の入込客は「熱田神宮」にも訪れる人が多い。また、「名古屋城」と「ノリタケの森」の入込客は「イタリア村」にも訪れる人が比較的多い。

調査場所ごとに他の観光施設への訪問状況をみると、「名古屋城」の入込客は上記のほか「テレビ塔」や「名古屋港」にも訪れる人が多く、一人あたりの訪問施設数は1.80施設となっている。「熱田神宮」の入込客一人あたりの訪問施設数は1.56施設と調査場所のうちでは他の施設への立ち寄りは最も少ない。「ノリタケの森」の入込客一人あたりの訪問施設数は1.72施設、「イタリア村」の入込客は「名古屋港水族館」や「名古屋港」にも訪れる人が多く、訪問施設数は1.77となっている。

「名古屋まつり」の入込客は「名古屋城」のほか「テレビ塔」や「ランの館」に、「イベント会場」の入込客は「名古屋港」や「イタリア村」、「名古屋港水族館」に訪れる人が多く、一人あたりの訪問施設数はそれぞれ1.72施設、1.82施設となっている。全般に調査場所の近隣にある観光施設にも立ち寄っているケースが多い。

居住地別にみると、「名古屋市」居住者では一人あたりの訪問施設数は1.48施設と少ない。一方、「名古屋市外」からの入込客は「名古屋城」や「名古屋港」、「テレビ塔」にも訪れる割合が高く、一人あたりの訪問施設数は1.86と「名古屋市」居住者より多くの観光施設に立ち寄っている。

表 2-1-5 他の観光施設への遊覧状況（地点・地域別）

（単位：％）

観光地点・地域 訪問施設	観 光 地 点						地 域	
	名古屋城	熱田神宮	ノリタケの森	イタリア村	名古屋まつり	イベント会場	名古屋市	名古屋市外
名古屋城		14.8	15.0	9.4	13.3	6.7	6.6	11.6
熱田神宮	10.3		4.9	4.5	4.1	5.0	2.7	5.9
白鳥庭園	0.0	3.7	0.3	0.3	1.3	0.2	1.5	0.7
ブルーボネット	0.0	0.0	0.3	1.1	0.0	0.3	0.6	0.2
徳川園	4.2	2.5	4.6	1.4	2.3	0.5	1.8	3.1
名古屋市博物館	0.5	1.0	0.2	0.0	1.0	0.2	0.5	0.4
市政資料館	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
文化のみち二葉館	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
徳川美術館	3.1	2.2	4.1	0.6	1.0	0.2	0.7	2.5
名古屋市美術館	1.1	0.6	2.4	0.8	0.7	1.0	1.1	1.1
愛知県美術館	0.8	0.2	0.3	0.0	0.2	0.5	0.1	0.4
名古屋ボストン美術館	0.3	1.1	2.2	0.2	0.5	1.3	1.0	0.9
東山動植物園	4.5	3.2	3.3	4.3	2.3	5.8	2.5	4.6
ランの館	0.8	0.5	2.1	1.3	5.1	1.0	2.7	1.3
名古屋港水族館	3.5	3.3	3.5	11.4	2.7	7.7	4.4	5.9
名古屋港	8.5	4.0	3.5	14.3	3.5	14.2	3.3	10.3
名古屋市科学館	1.1	0.2	0.0	0.8	1.0	1.0	0.5	0.8
でんきの科学館	1.4	0.3	0.3	1.6	0.7	3.0	0.9	1.4
名古屋能楽堂	1.6	0.2	0.0	0.2	0.3	0.2	0.5	0.3
名古屋市農業センター	0.0	0.0	0.2	0.8	0.2	0.0	0.4	0.1
有松・鳴海絞会館	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1
産業技術記念館	0.6	0.0	4.0	1.0	0.0	0.5	0.2	1.5
ノリタケの森	3.5	1.3		4.9	1.7	0.8	0.9	2.6
東谷山フルーツパーク	0.3	0.0	0.2	0.6	0.0	0.0	0.3	0.1
農業文化園・戸田川緑地	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0
シートレインランド	1.0	0.3	0.2	0.6	0.7	1.5	0.6	0.8
イタリア村	6.9	1.0	6.8		3.8	8.7	2.1	5.7
東山スカイタワー	1.8	0.5	0.6	0.5	0.8	0.7	0.6	0.9
テレビ塔	11.1	2.7	2.5	3.5	7.1	6.2	2.0	7.3
その他	12.6	11.7	10.8	12.4	17.2	14.7	8.9	15.5
平均訪問施設数	1.80	1.56	1.72	1.77	1.72	1.82	1.48	1.86

（複数回答）

※一人あたりの平均訪問施設数

平均訪問施設数は、各観光地点での調査サンプル数（a）とその観光地点・施設以外へ訪れた数及び訪れる予定数（b）の合計を調査サンプル数（a）で除した数値。

$$\text{平均訪問施設数} : 1.73 = \{3,715 (a) + 2,713 (b)\} \div 3,715 (a)$$

d. 旅行形態

全体では、「友人・知人」が 37.9%、「夫婦」(16.7%)や「幼児・小学生連れ」(13.0%)など「家族連れ」が合計で 45.3%、「ひとり」が 12.0%となっている。

観光地点別にみると、「友人・知人」の割合は「イベント会場」や「名古屋城」、「イタリア村」では 4 割を超えている。一方、「熱田神宮」では「ひとり」(22.4%)や「幼児・小学生連れ」(19.5%)の割合が相対的に高い。

表 2-1-6 入込客の旅行形態（観光地点別）

(単位：%)

観光地点	旅行形態	ひとり	友人・知人	家族連れ			団体		その他	合計
				幼児・小学生連れ	夫婦	その他	一般	学生		
名古屋城		5.0	42.9	5.8	21.9	17.3	3.9	0.0	3.2	100.0
熱田神宮		22.4	23.3	19.5	15.7	14.0	3.5	0.2	1.5	100.0
ノリタケの森		14.8	35.4	9.3	20.0	14.6	4.9	0.2	0.8	100.0
イタリア村		3.5	42.8	11.1	15.2	20.0	5.3	0.5	1.7	100.0
名古屋まつり		13.0	35.7	14.8	19.1	15.5	0.9	0.0	0.9	100.0
イベント会場		13.5	47.4	17.9	8.2	12.3	0.0	0.0	0.9	100.0
全 体		12.0	37.9	13.0	16.7	15.6	3.1	0.1	1.5	100.0

パッケージ旅行の割合は、全体では 5.2%である。

観光地点別にみると、「イタリア村」の入込客では「パッケージ旅行」(11.4%)の割合が比較的多い。一方、「イベント会場」の入込客ではほとんどが「パッケージ旅行ではない」としている。

「東海以外」の地域からの入込客では 11.8%が「パッケージ旅行」を利用している。

表 2-1-7 入込客のパッケージ旅行利用有無（地点・地域別）

(単位：%)

観光地点・地域		旅行形態	パッケージ旅行	パッケージ旅行ではない	合計
観光地点	名古屋城		6.4	93.6	100.0
	熱田神宮		4.2	95.8	100.0
	ノリタケの森		4.5	95.5	100.0
	イタリア村		11.4	88.6	100.0
	名古屋まつり		3.1	96.9	100.0
	イベント会場		0.5	99.5	100.0
	東 海		2.4	97.6	100.0
地域	名古屋市		2.1	97.9	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）		2.1	97.9	100.0
	岐阜県・三重県・静岡県		3.4	96.6	100.0
	東海以外		11.8	88.2	100.0
全 体			5.2	94.8	100.0

③旅行費用

a. 旅行予算

旅行予算をみると、全体では「5,000 円未満」が 43.5%と最も多く、次いで「10,000～30,000 円未満」(23.5%)、「5,000～10,000 円未満」(19.6%)となっている。旅行予算の平均額は 14,270 円である。昨年度(11,841 円)と比較すると 2,429 円の増額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では「10,000～30,000 円未満」が最も多く、平均額は 20,000 円を超えている。一方、「名古屋まつり」と「イベント会場」では「5,000 円未満」が過半数を占め、平均額は 10,000 円未満である。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「10,000～30,000 円未満」が最も多く、30,000 円以上も 4 割みられ、平均額は 31,615 円と高額になっている。一方、「名古屋市内の日帰り客」では「5,000 円未満」が 70.5%を占め、平均額は 6,648 円となっている。

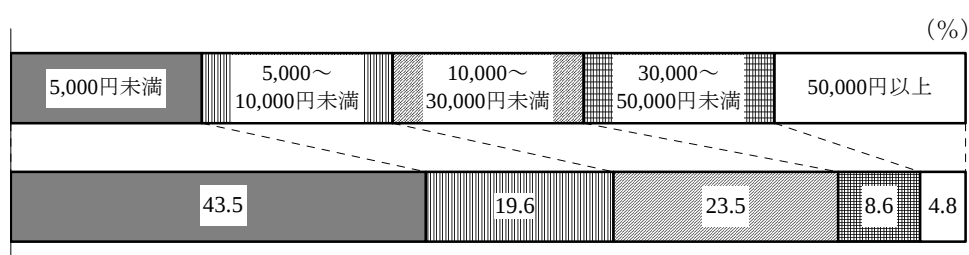


図 2-1-4 入込客の旅行予算

表 2-1-8 入込客の旅行予算(地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

旅行予算		5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000～50,000円未満	50,000円以上	合 計	平均額(円)
地点・地域×宿泊								
観 光 地 点	名古屋城	22.1	14.0	39.2	15.3	9.4	100.0	22,643
	熱田神宮	43.6	14.5	25.5	10.7	5.7	100.0	15,807
	ノリタケの森	47.5	19.4	20.8	9.0	3.4	100.0	12,929
	イタリア村	36.4	25.4	22.8	9.8	5.6	100.0	15,488
	名古屋まつり	55.0	20.3	18.9	4.1	1.6	100.0	9,532
	イベント会場	61.6	23.1	12.0	1.5	1.8	100.0	7,628
地 域 × 宿 泊	名古屋市	69.9	17.0	9.4	2.7	1.0	100.0	6,756
	宿泊客	41.2	23.5	23.5	11.8	0.0	100.0	12,206
	日帰り客	70.5	16.9	9.1	2.6	1.0	100.0	6,648
	名古屋市外	33.2	20.6	29.1	10.9	6.2	100.0	17,207
	宿泊客	2.8	7.6	49.2	26.3	14.2	100.0	31,615
	日帰り客	47.3	26.6	19.8	3.8	2.5	100.0	10,545
全 体		43.5	19.6	23.5	8.6	4.8	100.0	14,270

注: 平均額の計算式: $\{(2,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000 円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000～10,000 円未満」の回答者数}) + (20,000 \text{ 円}) \times (\text{「10,000～30,000 円未満」の回答者数}) + (40,000 \text{ 円}) \times (\text{「30,000～50,000 円未満」の回答者数}) + (75,000 \text{ 円}) \times (\text{「50,000 円以上」の回答者数})\} / (\text{全回答者数})$

b. 名古屋市内消費額

観光入込客が名古屋市内で使う金額を具体的に尋ねたところ、全体では「10,000～20,000 円未満」が 28.1%、「5,000 円未満」が 24.4%、「5,000～10,000 円未満」が 23.6%、「20,000～30,000 円未満」が 12.2%、30,000 円以上が合計 11.7%となっている。なお、名古屋市内消費額の平均額は 12,594 円である。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では平均額が 15,348 円と高額で、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客では平均額は 10,500 円前後と比較的低額となっており、a.旅行予算と同様な傾向を示している。

地域・宿泊別にみると、「宿泊客」の平均額は「名古屋市」、「名古屋市外」とも 20,000 円を超えていて、それぞれ「日帰り客」より 12,000 円程度高くなっている。

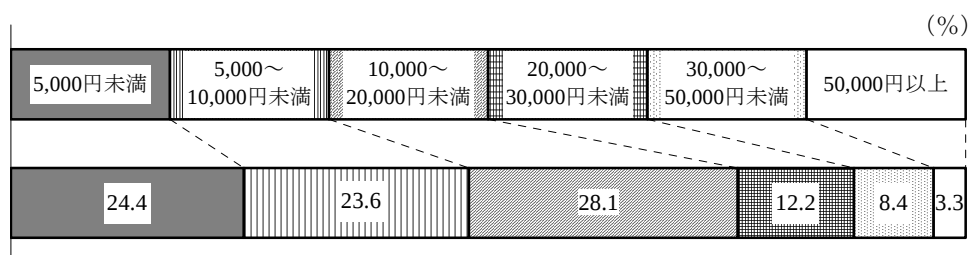


図 2-1-5 入込客の名古屋市内消費額

表 2-1-9 入込客の名古屋市内消費額（地点・地域×宿泊別）

（単位：％）

市内消費額		5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～20,000円未満	20,000～30,000円未満	30,000～50,000円未満	50,000円以上	合 計	平均額（円）
地点・地域×宿泊									
観 光 地 点	名古屋城	17.0	18.3	31.4	18.5	10.7	4.1	100.0	15,348
	熱田神宮	29.1	17.6	26.6	14.0	8.6	4.0	100.0	12,352
	ノリタケの森	22.0	22.3	31.7	12.5	10.4	1.2	100.0	11,732
	イタリア村	14.4	29.6	29.8	13.0	8.3	5.0	100.0	13,884
	名古屋まつり	35.1	25.1	22.8	8.2	6.1	2.6	100.0	10,733
	イベント会場	33.3	27.5	25.2	5.6	5.8	2.6	100.0	10,366
地 域 × 宿 泊	名古屋市	39.8	26.5	20.6	6.5	4.3	2.4	100.0	8,641
	宿泊客	13.3	0.0	13.3	46.7	20.0	6.7	100.0	20,200
	日帰り客	40.6	27.2	20.8	5.3	3.8	2.3	100.0	8,311
	名古屋市外	19.7	22.7	30.4	13.9	9.6	3.6	100.0	13,812
	宿泊客	3.4	10.8	33.9	25.9	18.4	7.5	100.0	21,463
	日帰り客	28.3	29.1	28.5	7.6	5.0	1.6	100.0	9,737
全 体		24.4	23.6	28.1	12.2	8.4	3.3	100.0	12,594

c. 市内交通費

名古屋市内の移動や駐車などで支出する交通費は、全体では「1,000 円未満」(33.4%)や「1,000～3,000 円未満」(30.4%)が多く、「交通費はかからない」は 20.9%である。市内交通費の平均額は 1,549 円であり、昨年度 (1,043 円) と比較すると、506 円の増額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」と「イベント会場」の入込客では「1,000～3,000 円未満」が、「ノリタケの森」と「名古屋まつり」では「1,000 円未満」が、「熱田神宮」では「交通費はかからない」の割合が最も多くなっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市」居住者では「1,000 円未満」が、「名古屋市外」からの入込客では「1,000～3,000 円未満」の割合が、最も多くなっている。また、それぞれ平均額は「宿泊客」の方が「日帰り客」より高額になっている。

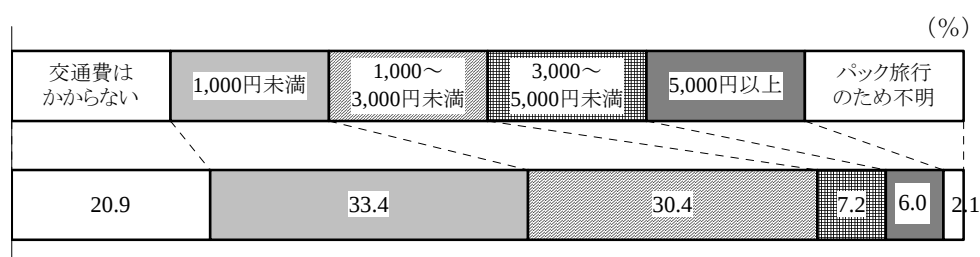


図 2-1-6 入込客の市内交通費

表 2-1-10 入込客の市内交通費（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

市内交通費		交通費はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	パック旅行のため不明	合 計	平均額 (円)
観 光 地 点	名古屋城	14.4	21.5	36.9	12.7	14.0	0.5	100.0	2,417
	熱田神宮	39.3	28.1	20.0	6.2	4.3	2.1	100.0	1,135
	ノリタケの森	28.4	39.6	22.0	4.5	4.0	1.4	100.0	1,136
	イタリア村	13.4	29.8	31.0	8.5	8.9	8.4	100.0	1,936
	名古屋まつり	18.5	49.1	26.7	4.3	1.5	0.0	100.0	1,060
	イベント会場	12.9	33.5	44.5	6.5	2.6	0.0	100.0	1,512
	イベント会場	12.9	33.5	44.5	6.5	2.6	0.0	100.0	1,512
地 域 × 宿 泊	名古屋市	36.2	45.8	14.3	2.0	1.3	0.4	100.0	696
	宿泊客	26.3	15.8	42.1	10.5	5.3	0.0	100.0	1,737
	日帰り客	36.4	46.3	13.8	1.9	1.2	0.4	100.0	677
	名古屋市外	13.7	27.7	37.8	9.6	8.2	2.9	100.0	1,952
	宿泊客	9.0	16.7	40.9	15.2	15.3	2.8	100.0	2,737
	日帰り客	15.8	32.5	36.4	7.2	5.1	3.0	100.0	1,610
全 体		20.9	33.4	30.4	7.2	6.0	2.1	100.0	1,549

注：平均額の計算式： $\{(0 \text{ 円}) \times (\text{「交通費はかからない」の回答者数}) + (500 \text{ 円}) \times (\text{「1,000 円未満」の回答者数}) + (2,000 \text{ 円}) \times (\text{「1,000～3,000 円未満」の回答者数}) + (4,000 \text{ 円}) \times (\text{「3,000～5,000 円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000 円以上」の回答者数})\} / \{(全回答者数) - (\text{「パック旅行のため不明」の回答者数})\}$

d. 市内での土産代

「名古屋市内で土産を購入する」という回答が 53.4%であり、支出額としては、全体では「2,000 円未満」(20.6%)や「2,000～5,000 円未満」(20.3%)の割合が多い。土産代の平均額は 2,325 円であり、昨年度 (2,015 円) より 310 円の増額となっている。

観光地点別にみると、「土産を購入する」割合は「名古屋城」(75.2%)や「イタリア村」(67.3%)の入込客で高く、平均額は 3,000 円を超えている。一方、「名古屋まつり」や「イベント会場」では 3 割台と低く、平均額は 1,000 円程度と比較的低額となっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市」居住者より「名古屋市外」からの入込客の方が購入割合は高く、特に「名古屋市外の宿泊客」では「購入する」割合は 9 割弱を占め、平均額も 5,229 円と高額になっている。

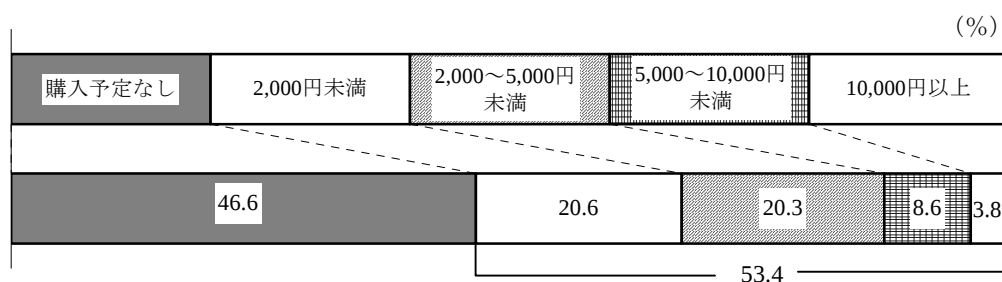


図 2-1-7 入込客の市内での土産代

表 2-1-11 入込客の市内での土産代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

土産代		買わない	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	合 計	平均額 (円)
地点・地域×宿泊								
観光地点	名古屋城	24.8	25.8	32.9	12.0	4.5	100.0	3,208
	熱田神宮	49.0	20.9	19.2	6.7	4.3	100.0	2,239
	ノリタケの森	43.0	20.4	19.5	13.1	4.0	100.0	2,666
	イタリア村	32.7	21.9	26.6	11.9	6.9	100.0	3,418
	名古屋まつり	69.1	15.1	11.0	3.9	1.0	100.0	1,018
	イベント会場	65.3	18.9	10.7	3.3	1.7	100.0	1,159
地域×宿泊	名古屋市	64.4	18.9	11.9	3.5	1.3	100.0	1,137
	宿泊客	42.1	10.5	36.8	10.5	0.0	100.0	2,184
	日帰り客	64.8	19.0	11.5	3.3	1.4	100.0	1,117
	名古屋市外	38.8	21.4	24.0	10.9	4.9	100.0	2,846
	宿泊客	12.3	19.0	36.1	21.9	10.7	100.0	5,229
	日帰り客	50.3	22.5	18.7	6.1	2.3	100.0	1,810
全 体		46.6	20.6	20.3	8.6	3.8	100.0	2,325

注：平均額の計算式：{(0 円) × (「買わない」の回答者数) + (1,000 円) × (「2,000 円未満」の回答者数) + (3,500 円) × (「2,000 ～5,000 円未満」の回答者数) + (7,500 円) × (「5,000～10,000 円未満」の回答者数) + (20,000 円) × (「10,000 円以上」の回答者数)} / (全回答者数)

e. 市内での食事代

市内での食事に係る支出をみると、全体では「2,000 円未満」(36.8%) や「2,000～5,000 円未満」(32.3%) が多く、「5,000～10,000 円未満」と「ジュース程度」は 1 割台となっている。なお、食事代の平均額は 3,955 円であり、昨年度 (2,623 円) より 1,332 円の増額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では「2,000～5,000 円未満」が、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客では「2,000 円未満」の割合が最も多く、ほかの 3 地点では「2,000 円未満」と「2,000～5,000 円未満」がほぼ同じ割合となっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市」、「名古屋市外」とも「日帰り客」では「2,000 円未満」が最も多い。一方、「名古屋市外の宿泊客」では 5,000 円以上が合わせると過半数を占め、平均額は 8,469 円と高額になっている。

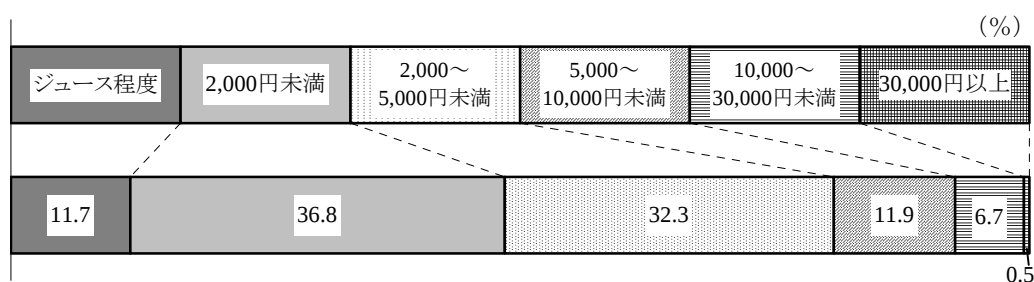


図 2-1-8 入込客の市内での食事代

表 2-1-12 入込客の市内での食事代 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

市内食事代		ジュース程度	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000円以上	合 計	平均額 (円)
観 光 地 点	名古屋城	8.7	25.3	36.7	19.3	9.3	0.7	100.0	5,120
	熱田神宮	18.9	27.9	24.0	16.4	11.9	0.8	100.0	5,046
	ノリタケの森	10.9	34.5	36.7	11.6	6.4	0.0	100.0	3,777
	イタリア村	4.6	35.1	37.8	11.7	9.7	1.0	100.0	4,896
	名古屋まつり	15.0	45.9	30.7	6.4	1.8	0.2	100.0	2,445
	イベント会場	13.8	52.5	26.5	5.6	1.0	0.5	100.0	2,291
地 域 × 宿 泊	名古屋市	20.1	42.9	28.2	6.3	1.8	0.6	100.0	2,484
	宿泊客	26.3	31.6	31.6	10.5	0.0	0.0	100.0	2,211
	日帰り客	20.0	43.2	28.2	6.2	1.8	0.6	100.0	2,489
	名古屋市外	8.0	34.1	34.1	14.3	8.9	0.5	100.0	4,594
	宿泊客	3.2	14.8	29.4	28.4	22.5	1.7	100.0	8,469
	日帰り客	10.2	42.6	36.2	8.1	2.9	0.0	100.0	2,878
全 体		11.7	36.8	32.3	11.9	6.7	0.5	100.0	3,955

注: 平均額の計算式: $\{(0 \text{ 円}) \times (\text{「ジュース程度」の回答者数}) + (1,000 \text{ 円}) \times (\text{「2,000 円未満」の回答者数}) + (3,500 \text{ 円}) \times (\text{「2,000～5,000 円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000～10,000 円未満」の回答者数}) + (20,000 \text{ 円}) \times (\text{「10,000～30,000 円未満」の回答者数}) + (40,000 \text{ 円}) \times (\text{「30,000 円以上」の回答者数})\} / (\text{全回答者数})$

f. 宿泊代

「名古屋市内に宿泊する」と回答した割合は 29.0%であり、1泊の宿泊代においては、「5,000～15,000 円未満」（14.1%）の割合が多い。

なお、1泊あたりの宿泊代の平均額は 12,177 円であり、昨年度（11,725 円）より 452 円増額している。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では「宿泊する」割合が 54.4%と多く、半数を超えている。一方、「イベント会場」では大半が「宿泊しない」となっている。

宿泊客の宿泊代は、各階層とも「5,000～15,000 円未満」が中心であり、前述のほかの予算に比べて平均額の差は小さくなっている。

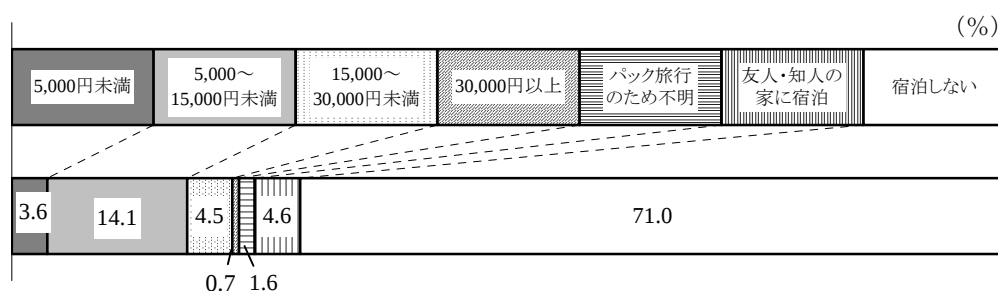


図 2-1-9 入込客の宿泊代

表 2-1-13 入込客の宿泊代（地点・地域×宿泊別）

（単位：％）

市内宿泊代		5,000円未満	5,000～15,000円未満	15,000～30,000円未満	30,000円以上	バック旅行のため不明	友人・知人の家に宿泊	宿泊しない	合 計	平均額（円）
観 光 地 点	名古屋城	9.4	29.4	7.0	1.3	2.5	4.9	45.6	100.0	11,178
	熱田神宮	4.9	15.6	6.9	0.3	2.6	5.8	63.9	100.0	12,109
	ノリタケの森	1.3	13.5	5.3	0.8	1.1	6.4	71.6	100.0	13,829
	イタリア村	1.1	12.2	5.1	0.7	2.6	4.5	73.8	100.0	14,044
	名古屋まつり	2.6	7.8	1.6	0.3	0.0	4.5	83.2	100.0	10,855
	イベント会場	0.9	1.3	0.4	0.2	0.0	2.0	95.2	100.0	11,923
	全 体	3.6	14.1	4.5	0.7	1.6	4.6	71.0	100.0	12,177
地 域 × 宿 泊	名古屋市	1.4	1.4	0.8	0.2	0.0	0.0	96.1	100.0	11,447
	宿泊客	36.8	36.8	21.1	5.3	0.0	0.0	0.0	100.0	11,447
	日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	—
	名古屋市外	4.1	17.1	5.4	0.8	2.0	5.7	65.0	100.0	12,202
	宿泊客	11.7	48.8	15.5	2.2	5.6	16.2	0.0	100.0	12,202

注：平均額の計算式：{(2,500 円) × (「5,000 円未満」の回答者数) + (10,000 円) × (「5,000～15,000 円未満」の回答者数) + (22,500 円) × (「15,000～30,000 円未満」の回答者数) + (40,000 円) × (「30,000 円以上」の回答者数)} / {(全回答者数) - (「バック旅行のため不明」の回答者数) - (「友人・知人の家に宿泊」の回答者数) - (「宿泊しない」の回答者数)}

④来名回数（市外居住者が名古屋を訪れた回数）

名古屋市外に居住する回答者（全体の 66.5%）の来名回数としては、「10 回以上」が 52.0%と最も多く、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客や「東海」地域居住者では 8 割前後を占めている。

今回「はじめて」訪れたと回答をした割合は全体で 15.8%であり、その割合は「名古屋城」の入込客や「東海以外」からの来訪者では 3 割を超えている。

表 2-1-14 名古屋市外からの入込客の来名回数（地点・地域別）

（単位：％）

回 数		はじめて	2 回目	3 回目	4 ～ 9 回目	10 回以上	合 計
観光地点・地域							
観 光 地 点	名古屋城	38.7	19.6	10.0	11.6	20.1	100.0
	熱田神宮	16.8	9.9	13.7	15.8	43.8	100.0
	ノリタケの森	9.8	12.1	11.8	15.6	50.7	100.0
	イタリア村	11.8	9.4	10.3	15.2	53.4	100.0
	名古屋まつり	4.0	3.2	5.2	9.1	78.6	100.0
	イベント会場	1.0	2.6	2.0	9.0	85.4	100.0
地 域	東 海	2.5	3.1	4.2	9.5	80.8	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	1.6	2.9	3.7	5.9	85.9	100.0
	岐阜県・三重県・静岡県	4.0	3.4	5.0	15.3	72.4	100.0
	東海以外	33.4	20.2	15.3	17.3	13.8	100.0
全 体		15.8	10.4	9.0	12.8	52.0	100.0

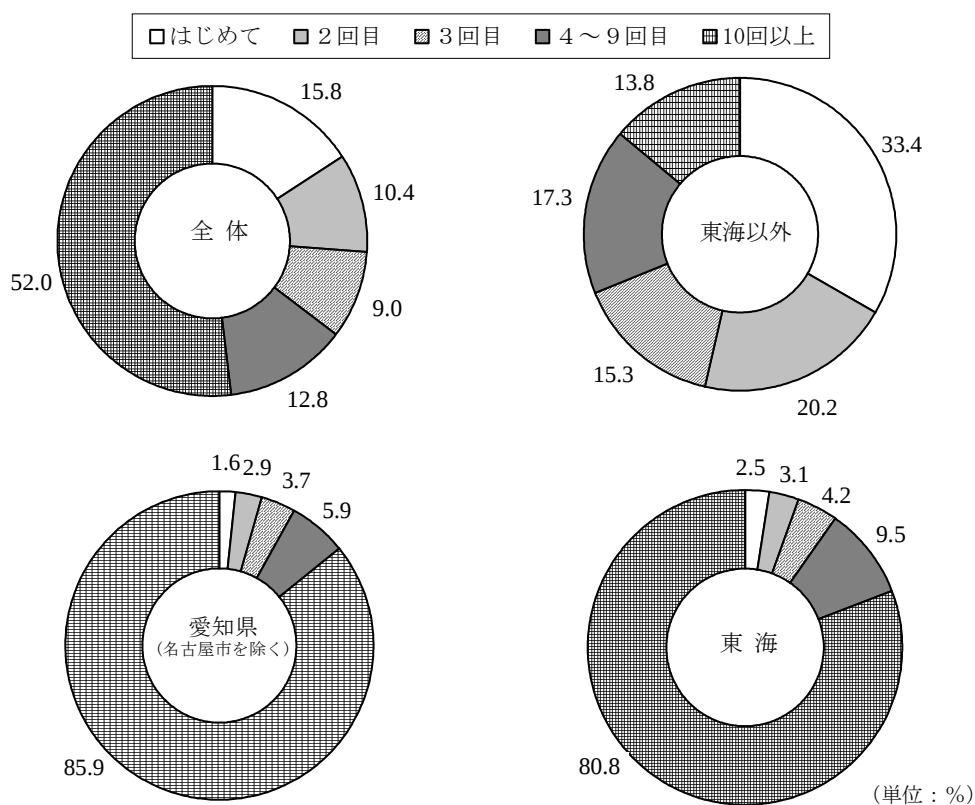


図 2-1-10 入込客の来名回数（地域別）

⑤交通機関

名古屋市外居住者の名古屋市内への主な交通手段は、全体では「自家用車」が42.6%と最も高く、次いで「ＪＲ」(35.0%)、「名鉄電車」(18.3%)となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」や「イタリア村」、「イベント会場」の入込客では「自家用車」を、「熱田神宮」「ノリタケの森」の入込客では「ＪＲ」を利用する割合が最も高く、「名古屋まつり」の入込客では「ＪＲ」や「名鉄電車」を利用する割合が高くなっている。

居住地別にみると、「東海」では「自家用車」が最も高く、半数を占めている。また、「愛知県（名古屋市を除く）」では「名鉄電車」、「岐阜県」と「静岡県」では「ＪＲ」、「三重県」では「近鉄電車」が比較的多い。一方、「東海」地域外では「ＪＲ」を利用する割合が45.0%と最も高くなっている。

旅行形態別にみると、「家族連れ」では「自家用車」を利用する割合が、「ひとり」などの場合は「ＪＲ」を利用する割合が最も高く、「友人・知人」では「ＪＲ」と「自家用車」がほぼ同じ割合となっている。

表 2-1-15 名古屋市外からの入込客の交通機関（地点・地域・旅行形態別）

（単位：％）

交通機関 地点・地域・旅行形態		J R	名 鉄 電 車	近 鉄 電 車	自 家 用 車	航 空 機	路 線 バ ス	観 光 バ ス	そ の 他	合 計
観 光 地 点	名古屋城	33.9	11.7	5.9	46.9	7.2	1.9	4.4	6.7	118.5
	熱田神宮	41.3	18.0	5.9	33.2	2.8	3.1	7.8	7.5	119.6
	ノリタケの森	46.4	15.9	7.2	28.7	3.2	6.1	13.0	3.2	123.8
	イタリア村	29.5	18.2	5.3	44.9	3.6	1.9	13.9	4.7	122.0
	名古屋まつり	35.6	34.0	9.1	24.9	0.4	6.7	0.4	9.1	120.2
	イベント会場	27.6	19.6	7.0	64.8	0.0	2.0	0.5	6.3	127.9
地 域	東 海	27.4	26.5	6.8	50.0	0.0	3.7	4.1	6.7	125.2
	愛知県（名古屋市を除く）	24.8	35.4	2.5	50.0	0.0	3.2	1.0	8.6	125.5
	岐阜県	42.5	23.3	1.8	50.2	0.0	6.4	6.4	3.2	133.8
	三重県	15.8	2.8	36.7	50.3	0.0	4.0	3.4	6.2	119.2
	静岡県	36.4	3.7	0.0	48.6	0.0	1.9	25.2	0.0	115.9
	東海以外	45.0	7.3	6.2	32.7	7.7	2.6	10.7	5.1	117.5
旅 行 形 態	ひとり	40.1	31.6	7.1	21.7	3.8	6.6	0.9	11.8	123.6
	友人・知人	38.3	20.2	9.1	37.4	3.5	3.8	4.6	7.0	124.0
	家 族	22.6	10.7	0.8	74.1	1.2	2.9	1.2	3.7	117.3
	夫婦	35.8	16.3	6.3	49.5	3.5	2.8	3.8	4.8	122.5
	その他	37.7	17.6	4.1	51.5	2.8	1.7	3.0	4.4	122.9
	団体旅行	12.0	3.7	3.7	8.3	3.7	0.9	73.1	2.8	108.3
全 体		35.0	18.3	6.5	42.6	3.3	3.2	7.0	6.1	121.9

（複数回答）

⑥名古屋市以外の訪問地

居住地が名古屋市内である入込客のうち、「名古屋市以外にも訪問する」という回答が 837 人 (33.8%) である。訪問先としては「明治村・犬山」(17.3%) や「知多・常滑・セントレア」(16.8%) が多く、以下、「長島温泉・湯の山・鈴鹿」(14.8%)、「下呂・高山」(14.7%)、「岐阜・関ヶ原」(13.1%)、「伊勢・志摩」(12.6%)、「豊田・岡崎・足助」(12.2%)、「多治見・恵那・中津川」(11.2%) となっている。

表 2-1-16 名古屋市内からの入込客の訪問地

(単位：%)

訪問地	名古屋市内のみ	明治村・犬山	知多・常滑・セントレア	長島温泉・湯の山・鈴鹿	下呂・高山	岐阜・関ヶ原	伊勢・志摩	豊田・岡崎・足助	多治見・恵那・中津川	豊橋・伊良湖	蒲郡・西浦・三谷	瀬戸・小原	豊川・鳳来寺	その他	訪問地合計
全 体	66.2	17.3	16.8	14.8	14.7	13.1	12.6	12.2	11.2	9.9	9.7	7.8	7.3	1.6	148.8

(複数回答)

⑦旅行日程

名古屋市以外からの入込客では 61.6% が「日帰り」であり、旅行日程が「2 日」は 25.5%、「3 日」は 9.1% である。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では「2 日」が半数近くと多く、「熱田神宮」でも「2 日以上」の割合は比較的高い。一方、「イベント会場」では大半が「日帰り」である。

居住地別にみると、「東海」地域居住者では大半が「日帰り」(91.3%) である。一方、「東海以外」からの入込客では、「2 日」が 5 割など 2 日以上の割合は 8 割近くとなっている。

表 2-1-17 名古屋市内からの入込客の旅行日程（地点・地域別）

(単位：%)

日 程		日帰り	2 日	3 日	4 日	5 日以上	合 計
観光地点	名古屋城	31.4	48.3	13.6	4.3	2.4	100.0
	熱田神宮	51.0	30.6	13.7	2.9	1.9	100.0
	ノリタケの森	65.1	20.6	10.2	0.9	3.2	100.0
	イタリア村	65.6	22.5	9.1	1.7	1.1	100.0
	名古屋まつり	78.9	14.3	4.6	0.8	1.3	100.0
	イベント会場	92.9	4.6	1.0	0.3	1.3	100.0
	東 海	91.3	6.4	1.5	0.2	0.6	100.0
地域	東海以外	22.9	50.3	18.9	4.3	3.5	100.0
	全 体	61.6	25.5	9.1	2.0	1.9	100.0

⑧市内での宿泊数

名古屋市以外からの入込客の中で「日帰り」を除いた回答者（全体の 23.7%）のうち、名古屋市内に「1泊」する割合は 58.9%、「2泊」する割合は 19.8%である。

観光地点別にみると、「2泊」以上する割合は「熱田神宮」や「ノリタケの森」、「イタリア村」では比較的高くなっている。

居住地別にみると、「2泊」以上する割合は「東海以外」の地域からの方が、「東海」地域より高くなっている。

表 2-1-18 名古屋市外からの入込客の名古屋市内における宿泊数（地点・地域別）

（単位：％）

市内宿泊数 観光地点・地域		宿泊しない	1泊	2泊	3泊	4泊以上	合 計
観 光 地 点	名古屋城	16.2	63.2	13.9	4.7	1.9	100.0
	熱田神宮	13.6	51.0	27.2	5.4	2.7	100.0
	ノリタケの森	12.7	53.4	23.7	2.5	7.6	100.0
	イタリア村	8.3	60.5	24.2	5.7	1.3	100.0
	名古屋まつり	8.5	63.8	19.1	2.1	6.4	100.0
	イベント会場	18.5	51.9	14.8	0.0	14.8	100.0
地 域	東 海	18.8	59.8	13.4	1.8	6.3	100.0
	東海以外	12.5	58.9	20.8	4.9	3.0	100.0
全 体		13.5	58.9	19.8	4.4	3.4	100.0